

継承者がおらず空き家になり得る 自宅や土地の終活について



質問者

秋田谷 光彦 議員



質 近い将来空き家になり得ることを想定して心を痛めている高齢者が多い中、今後空き家になり得る可能性のある件数を把握しているのか。

答 空き家法では、空き家の定義があり、1年以上、人の出入りがなく、電気・ガス・水道などの使用実績がない状態が目安とされている。令和6年12月に行った目視による実態調査では、空き家の可能性のある物件は、松田地区56件、寄地区67件、合計123件で、毎年増加傾向である。

質 既に空き家となっている物件に対して町の考えと対策を伺いたい。

取扱期間：令和6年9月30日まで
※貸付期間終了後は変動金利に切り替わります。

空き家対策専用住宅ローン

当初3年間 固定金利0%
※固定期間終了後は変動金利に切り替わります。

さがみ信用金庫：不動産担保事務手数料 無料
全国保証株式会社：事務取扱手数料 無料

本商品の対象資金用途について

空き家バンクに登録されている住宅の購入、購入した住宅にかかるリフォーム資金、諸経費支払資金

■提携を結んだ地方公共団体の空き家バンクに掲載されている中古建物の物件のみご利用いただけます。
■新築物件、土地のみの物件に対してはご利用いただけません。（提携先については裏面参照）

詳しくは裏面およびホームページをご覧ください。
ローンセンターへお問い合わせください。

<https://www.shinkin.co.jp/sagami/loan/housing/vacant/index.shtml>

さがみ信用金庫 ローンセンター 0120-827-913
受付時間：10時～17時（土日、12月31日～1月3日除く）

答 町内の70歳以上で持ち家にお住いの独居の方約300人を対象に、町社会福祉協議会が実施している終活支援相談会への参加の周知、空き家になった時の活用に向けて、所有者への意向確認や、さがみ信用金庫及び全国保証会社と、空き家対策

空き家増加に苦慮している



回答（町長）

専用ローンの協定を締結している。今後は、さらに一歩踏み込み、空き家等の予防対策及び活用に向けた制度設計を検討していく。

一般質問での回答を踏まえての 来年度の予算及び事業計画について



質問者

北村 和士 議員



質 これまでの一般質問で提案した「誰もが利用したくなる公園の整備」「保護者の実状に沿った預かり保育制度」「子育て支援制度全体の、分かりやすい「情報発信」は、来年度予算にどのように反映されましたか。

答 令和8年度予算では、中丸児童公園の整備費として約2千2百万円を計上し、中丸児童公園の遊具更新等を実施する。パークゴルフ場にも隣接していることから、子どもたちだけでなく、高齢の方にもご利用いただきたいため、遊具更新に際しては、健康器具も設置することで、パークゴルフ場との一体性を持たせ

たご利用を想定している。

また預かり保育については、幼稚園の朝の預かり保育を一時利用者にも広げられるよう体制を検討する。子育て支援制度については、ホームページやLINEなどを活用し、子育て世帯や転入検討者に届くよう分かりやすい情報発信を強化する。

質 施策は「実施して終わり」ではなく、測定・

公園整備・保護者の実状に沿った預かり保育制度等、全て進める！

回答（町長）



中丸児童公園

検証し改善する循環が重要です。また、公園整備、預かり保育、子育て支援の取り組みを通じて、自分たちの声が町政に反映するという実感を持ってもらい、行政と住民が共につくる町づくりを進めるきっかけとなればと考えますが、住民の声を把握し、改善につなげるという循環システムはどのように構築しますか。

答 公園整備や預かり保育については、定期的に職員による聞き取りやアンケートを行い、情報発信についてはホームページの閲覧数やLINEからの流入などを指標として分析するなど、まずはデータ収集を強化する。